

令和8年
20th anniversary

二十歳を祝う式典

1月4日(日)、日高町中央公民館において、令和8年二十歳を祝う式典が執り行われました。式典には、対象者95名のうち76名が出席し、大人への第一歩を踏み出しました。

松本町長が式辞で「皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。社会のため、人のためになると思ったことがあれば、失敗をおそれず、成功に向かって、皆さんの力を存分に発揮してください。」と激励しました。来賓の方々からもたくさんのお祝いの言葉が贈られました。

出席者を代表して、力津 彩愛さんに記念品が贈呈されると、最明 希香さんが誓いの言葉を述べました。

式典後、中央公民館前にて、狩野 大希さんの合図で「門出」の花言葉があるスイートピーの種入りの風船を飛ばし、記念撮影をして新たな門出を祝いました。





これまでのご縁とご恩に感謝し、行動で返していきたい

「報恩感謝」という言葉があるように、これまでご縁によって結ばれて受けてきた多くのご恩に心から感謝し、その気持ちを行動で返していける大人でありたいと思います。

これまでのご縁と、支えてくださった方々への感謝を胸に、これからの私たち一人ひとりの人生、そしてこの生まれ育った日高町がともに豊かで、明るい色に彩られたものとなるよう、未来に責任を持ち、一歩ずつ前に進んでいくことを誓います。

出席者代表 さいみょう のぞか 最明 希香 さん

